

2013 年 11 月 29 日

オーシャントローイング/サルベージタグ“TERASEA EAGLE”を引渡し

ジャパン マリンユナイテッド株式会社（社長：三島 慎次郎，本社：東京都港区）は、11 月 29 日（金）、横浜事業所鶴見工場（神奈川県横浜市鶴見区）にて建造していた TeraSea Pte Ltd 向けオーシャントローイング/サルベージタグ“TERASEA EAGLE（テラシー イーグル）”を引渡しました。

本船の主な特徴は長距離タグ機能で、強力なウインチで外洋にて海洋構造物を曳航することが可能です。火災や機関故障、舵故障など、海難を起こした船舶の救助も行うことができます。また、本船は貨物搭載用の広い甲板面積を有し、自動船位保持装置を利用することで、精緻なアンカーハンドリング機能を備えています。

さらに、他船消火機能（FiFi-1）、油回収機能、集中監視・制御機能も装備しています。

当社はこれからも高い技術力で世界のお客様にご満足いただけるオフショア支援船を建造してまいります。

<主要目>

全長	:	75.27メートル
幅	:	18.00メートル
深さ	:	8.10メートル
喫水	:	6.616メートル
総トン数	:	3,513トン
載貨重量トン数	:	3,372トン
主機関	:	WÄRTSILÄ 12V32
定員	:	26名
航海速度	:	14.6ノット
船級	:	ABS

（お問い合わせ先）
総務部広報グループ
TEL：03-6722-6100